

学習プログラム研修3
 評価計画と、振り返りアンケートの作成
 学習振り返りアンケートをつくる

志々田 まなみ mn-shishi@hue.ac.jp

本講義の目標

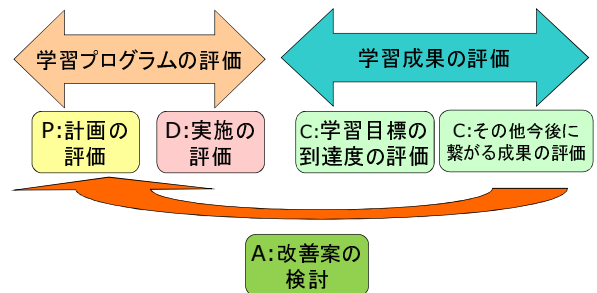
- 学習プログラム開発における評価活動の重要性についておさらい・理解する。
- 評価計画、「振り返りアンケート」の作成手順を理解する。

評価結果の意義

- PDCAサイクルの最終ステップ(事業の改善・充実)
- 次年度計画の説明根拠となる資料
- 長期的な見通しのなかでの事業運営(人材育成、地域づくりなどは短期事業で達成しづらい)
- **学習者自身が、達成感・充実感を確認する・意識づける＝「振り返り」の教育的な意義**

学習成果を「見える化」する活動

計画と評価の関係



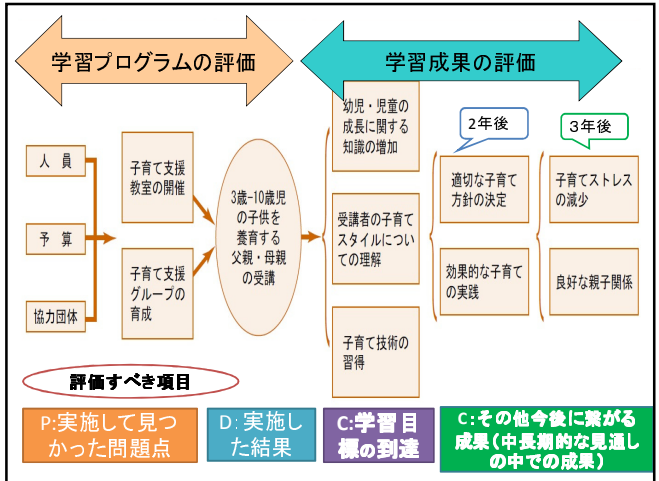
主に評価する項目

(1) 学習プログラム自体の評価

- ① 計画した活動の準備, 実施順序, 活動内容, 目標設定等は適切であったか
- ② 参加者数や活動を実施したことによっておきた影響

(2) 学習者の学習成果の評価

- ③ 学習プログラムの目標はどの程度到達できたか
- ④ プログラム立案者が想定していなかった成果、新たな気づきや展開はないか



評価の方法

- ①「振り返りアンケート」の結果
- ②学習参加の実態の情報収集
- ③感想文
- ④一部の受講者への聞き取り
- ⑤学習活動の観察から情報収集
- ⑥会場での発言、質問、拍手、挙手などの反応
- ⑦学習成果物(ワークシートや作品)
- ⑧学習活動の記録

「振り返りアンケート」の問題点

- アンケートの回収率の低さ
- コメント(自由記述の少なさ)
- アンケートに対する学習者の理解、記述力の差異が反映しやすい(答えにくさがある)
 - * 項目としては3~5コが限度
 - * 記述式より選択式が答えやすい
 - * すべての年齢層に紙面によるアンケート方式は適用できない(高齢者・こども)

実施した結果をつかむ

学習成果をはかる上で把握すべき実態

- 参加者人数
- 参加の実態をより深く知るデータ
 - 例) 性差、年齢、居住地域、学習経験など
- 作品・発表数、成果物

注意) 学習ニーズ調査ではないので、学習歴や参加動機・きっかけなどは含まない。

学習目標の到達度

「振り返りアンケート」だけでなく、学習者の目標の到達度をはかる

- ①知らないことを知るようになるもの(知識・理解)
 - 例) 理解できたかどうかその場で聞く、チェックリストの活用など
- ②技能、実技を伴うもの(技能・表現力)
 - 例) 成果物、発表内容の活用
 - ・活用の方法や場面を尋ねる
- ③意識を変えるもの(関心・意欲・態度)
 - 例) 意見交流や発表の内容を記録
 - ・自由に記述してもらえよううまくリード

でも...
聞きにくい!

③が大事!

その他今後につながる成果 (中長期的な見通しの中での成果)

この事業の次の展開を考え、必要な情報

- (視点)
- 学習目的につながるような成果
 - (人的あるいは情報ネットワークの形成はないか?)
 - 次の学習プログラム立案のヒントとなるような情報
 - リピーター(継続的な学習参加者)となってもらうためのニーズ調査

個人ワーク

学習プログラム自体を評価したり、学習者の学習成果を評価・確認するためには、どのような情報を収集する必要がありますか? なるべくたくさんあげてみましょう。

➡ グループで意見を出し合いシートDの①に記入

グループワーク①

「振り返りアンケート」項目を3つ作成→シートD②

- * 学習計画者として確認したい項目
- * 学習者が学習をふりかえるための項目

①

②

③

グループワーク②: 評価の計画をたてる

「振り返りアンケート」で聞けない部分を補うためにどうするか？



シートBに加筆

評価の計画を作成し、情報収集をする

あらかじめ評価活動の計画をたておくことで、必要な情報を、事業を実施しながら、効率よく確認・記録していく

他市町の参考事例

- 事業の最後に10分でもいいので、スタッフどうしのミーティングの時間を設け、情報収集を行う。
- なるべく一人きりで事業を切り盛りしないよう心がける(協力体制の整備)。
- 後日でも参加者から指摘された問題点は、担当者に伝えあう。(伝えてもらえるような職場での人間関係づくりが大事)
- 高齢者・子どもを対象とした振り返りアンケートの回収方法には工夫をする。
- 学習活動の様子や学習成果を館内に掲示することで、学習者から感想や意見を集める

目標の確認

- 学習プログラム開発における評価活動の重要性についておさらい・理解する。
 - * 2つの視点(学習プログラムの評価と学習成果の評価)からの評価計画
 - * 学習者の学習支援となる「振り返りアンケート」の重要性
- 「振り返りアンケート」の作成手順を理解する。
 - * 実態把握、目標達成度、次の学習につながる成果の確認(次の学習計画の参考になる情報)
 - * 「振り返りアンケート」に頼りすぎないために、必要な成果を自分たちで収集する評価計画の重要性